

吉野川市立鴨島小学校

1 学校の概要

① 児童数 400人

② めざす児童像

- ・明るくあいさつのできる子
- ・進んで学習する子ども
- ・健康でたくましい子ども
- ・心温かくやさしい子ども
- ・自然や物を大切にする子



③ 環境目標・テーマ

めざせ！省エネ・リサイクル，家庭と地域が連携し取組むエコプロジェクト，自然を大切にし郷土を愛する子どもづくり。

2 行動方針（箇条書き）

- ① ゴミの分別活動に努めます。
- ② ゴミの少量化とリサイクル活動に努めます。
- ③ 節水・節電に努めます。

3 行動

① 節電・節水への取り組み



環境ISOコーナー

環境委員会の啓発



節水ポスター

節電ポスター

節電シール

環境委員会の児童を中心に，環境ISOコーナーを作成し毎月の電気・水道の使用量を記録しグラフに記入して表示した。また，朝会で節電・節水，リサイクル活動について呼びかけた。廊下や手洗い場などに環境委員会で作成したポスターを貼ったり，各学年や特別教室に節電シールを貼ったりして省エネ活動を啓発した。

② リサイクル活動の取り組み



アルミ缶の回収



各学級での紙の回収

毎週の水曜日の朝，児童たちが各家庭から持ってきたアルミ缶を環境委員会，ボランティア委員会の児童が中心となって回収を行っている。回収で得た資金で，一輪車やボールなどを購入することができた。学級で使わなくなった用紙は，回収箱で回収している。

③ 地域社会，家庭と連携した環境学習



田植え



エコ絵日記の作成



地域の方々，農業後継者の方々の協力を得て，田植え，稲刈りを行い，お米を収穫した。夏休みには，全校の児童を対象として家庭や地域で取り組んだエコ絵日記の作成を行った。子どもたちは，家庭での節電・節水，リサイクル，家庭ゴミの有効な利用や，自然の力を利用した様々な活動を日記にすることができた。

4 具体的効果

- ◆ 校内に環境 I S O の掲示版を作成し，電気・水道の毎月の使用量をグラフにし，節電・節水のポスターや節電シールをスイッチに貼ることにより，子どもたちの電気・水道の使用量や省エネに対する興味・関心が深まった。
- ◆ 各学級ごとに，学級で使わなくなった紙を回収することで，ゴミの量を減らすことができてきた。
- ◆ 教職員の共通理解を図り，職員室での印刷用紙の両面使用，いらなくなった紙の回収，ダンボールの回収等を行い用紙の無駄をなくすことができた。
- ◆ 児童が家庭や地域社会で取り組んだエコ活動を日記に書くことにより，省エネに取り組もうとする意欲が深まってきた。

5 改善点

- ◆ 電気や水道の省エネの啓発活動を実施してきたが，具体的に使用量が減らないと効果が出てきているとは言えない。前年度の使用量を下回るように努力していく必要がある。
- ◆ 家庭や地域社会でのエコ活動は，530登校での清掃活動，エコ絵日記の作成，夏休み中の各家庭での実践，地域の環境学習などの継続をさらに図っていくことが大切である。
- ◆ 環境委員会を中心にして，エコ活動や資源の再利用などについて児童に啓発していくことが大切である。